

ともに支えあい、難局を乗り越えるため
「新型コロナウイルス感染症対策寄附金」へのご協力のお願いについての
宮古市長からのメッセージ

(R2.6.2)

宮古市長の山本正徳です。

新型コロナウイルス感染症につきましては、新たな患者の発生が、全国的に減少してきておりますが、感染防止のため、皆様には、引き続き、毎日体温を測り、健康管理に努めてください。

密閉、密集、密接、「3密」を避けるようお願いいたします。

マスクの着用、こまめな手洗いうがい、咳エチケットをお願いいたします。

現在、宮古市では、新型コロナウイルス感染症の予防対策とともに、「誰一人、取り残さない」という思いのもと、暮らし・経済対策に関し、あらゆる施策を総動員し、全庁を挙げて取り組んでおります。

本日は、皆様にお願いがあり、メッセージを投稿させていただきました。

このたび、宮古市では、ふるさと寄附金の新たな活用テーマとして、「新型コロナウイルス感染症対策寄附金」を創設いたしました。

皆様から、ご支援をいただきながら、ともに支えあい、この難局を乗り越えていきたいと考えております。

頂戴しました寄附金につきましては、

「ふるさとを離れ生活する学生の皆さんへの支援」

「市内飲食店など事業者の新たな取り組みに対する支援」など、
宮古市独自の施策に係る事業に活用させていただきます。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。市財政課にお気軽にお問い合わせください。

多くの皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

543 字